2027 学校案内

太平洋学園高等学校



超多様 タイヘイヨウ

自分らしく通う。自分らしく学ぶ。自分らしく過ごす。
多様な理由がある。多様な悩みがある。多様な生徒がいる。
あなたのやりたいこと、あなたの過ごしたい時間、あなたの大切な仲間が
きっと見つかる。

そんな学校、はじまってます。

定 時 制

Part-time course



定時制の１日　月～金曜日

Ⅰ部〖9:00－12:35〗

9:00 授業開始 ▶▶ 12:35 授業終了 ▶▶ 15:15 部活動開始 ▶▶ 17:00 下 校

Ⅱ部〖10:50－15:00〗

10:50 授業開始 ▶▶ 12:35 ~13:15 昼休み ▶▶ 15:00 授業終了 ▶▶ 17:00 下 校



定時制課程は昼間の 2 部制です。自分のライフスタイルに合わせて登校時間を選び、
月～金の 1 日 4 時間受講で 3 年間での卒業を目指します。

Ⅰ部を選択すると、
午後の空いた時間をフル活用できます。
12時35分までの授業を終えた後はあなたの時間。
アルバイトに精を出す生徒、自宅でゆっくりする生徒、学校に残って部活に出る生徒、友達と遊ぶ生徒。
それぞれが思い思いの時間を過ごしています。

Ⅱ部を選択すると、
朝の時間をゆっくりと過ごせます。
朝が苦手な生徒、通学距離がある生徒、朝にゆっくり過ごしたい生徒、様々な理由でⅡ部を選択する生徒がいます。
昼休みにⅡ部の生徒同士で昼食を食べる時間も楽しい。
部活動はⅡ部の授業終わりにスタートなので部活動も頑張れます。



生徒の声／卒業生の声



定時制 1-1

どんな人でも居ていいんだって気持ちになる

原 真魚さん

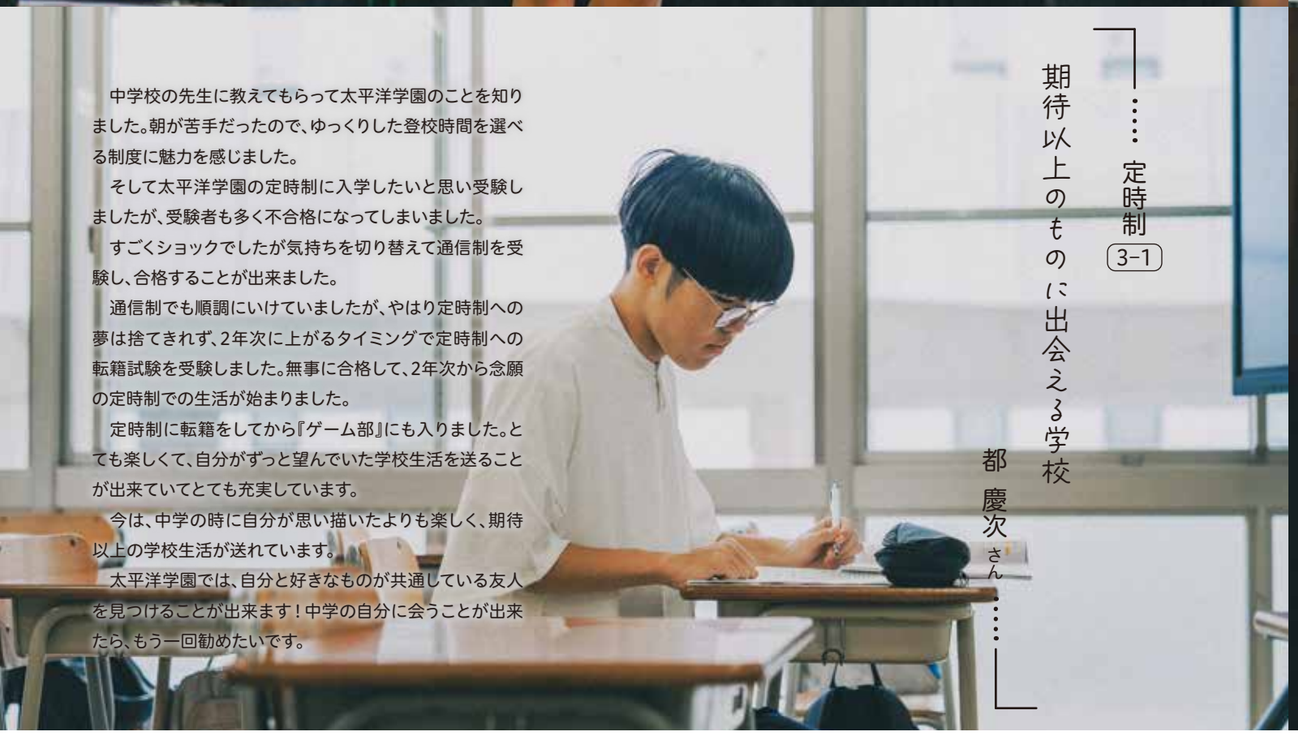
中学2年生の途中まで、あまり学校に行けていませんでした。このまま学校に行くことは出来ないのかなと思っていましたが、姉から太平洋学園のパンフレットを見せてもらい興味を持ちました。パンフレットの写真を見て、先生との距離感がすごくいいなと思い、どんな学校なんだろうと気になり始めます。

中学3年生になり、太平洋学園の学校見学に行きました。実際の授業風景を見せてもらって感じたことは、とにかく雰囲気がいいということ。何故そう思ったのか何を見て思ったのかは覚えてないけど、その後中学校に戻った時に「なんか嫌だな」と思ったのを覚えています（笑）

入学してみて、学校見学の時に感じた雰囲気の良さはやっぱり間違いなかったんだと思っています。自分の好きなように通えるし、生徒の個性を尊重してくれていて、『どんな人でもここに居ていいんだよ』と言ってもらえるような気がします。

また不登校だったこともあり、すごく心配だった勉強も楽しく学ぶことが出来ています。授業の学習のペースがとてもいいです。みんなが理解するまで待ってくれる雰囲気や、理解するまで教えてくれるところがとても助かってます。

この学校でこれから3年間過ごすことにとてもワクワクしてます。もっともっとクラスのみんなで学校行事などを盛り上げられるように友達を増やして高校生活を満喫したいです！



定時制 3-1

期待以上のものに出会える学校

都 慶次さん

中学校の先生に教えてもらって太平洋学園のことを知りました。朝が苦手だったので、ゆっくりした登校時間を選べる制度に魅力を感じました。

そして太平洋学園の定時制に入学したいと思い受験しましたが、受験者も多く不合格になってしまいました。

すごくショックでしたが気持ちを切り替えて通信制を受験し、合格することが出来ました。

通信制でも順調にいけていましたが、やはり定時制への夢は捨てきれず、2年次に上がるタイミングで定時制への転籍試験を受験しました。無事に合格して、2年次から念願の定時制での生活が始まりました。

定時制に転籍をしてから『ゲーム部』にも入りました。とても楽しくて、自分がずっと望んでいた学校生活を送ることが出来ていてとても充実しています。

今は、中学の時に自分が思い描いたよりも楽しく、期待以上の学校生活が送れています。

太平洋学園では、自分と好きなものが共通している友人を見つけることが出来ます！中学の自分に会うことが出来たら、もう一回勧めたいです。



定時制 4-1

たまに休むことはあるけど、学校が嫌だと感じたことは一度もない

板岡 燕さん

元々別の高校に通っていたんですけど、高2になってから通うことがしんどくなっていました。それから色々あって、夏休みが始まる前に『もう学校に行かない』と決めました。でも高校は卒業したい気持ちがあったので、次の学校を探し始めました。

最初は通信制の学校を探し始めたんですが、太平洋学園を見学に行ったときに音楽のコースがあることを知り、考えが変わりました。「大好きな音楽を勉強できるなら毎日通いたい」と思い定時制を受験することにしたんです。

入学してからホントにあっという間に1年間が過ぎていきました。

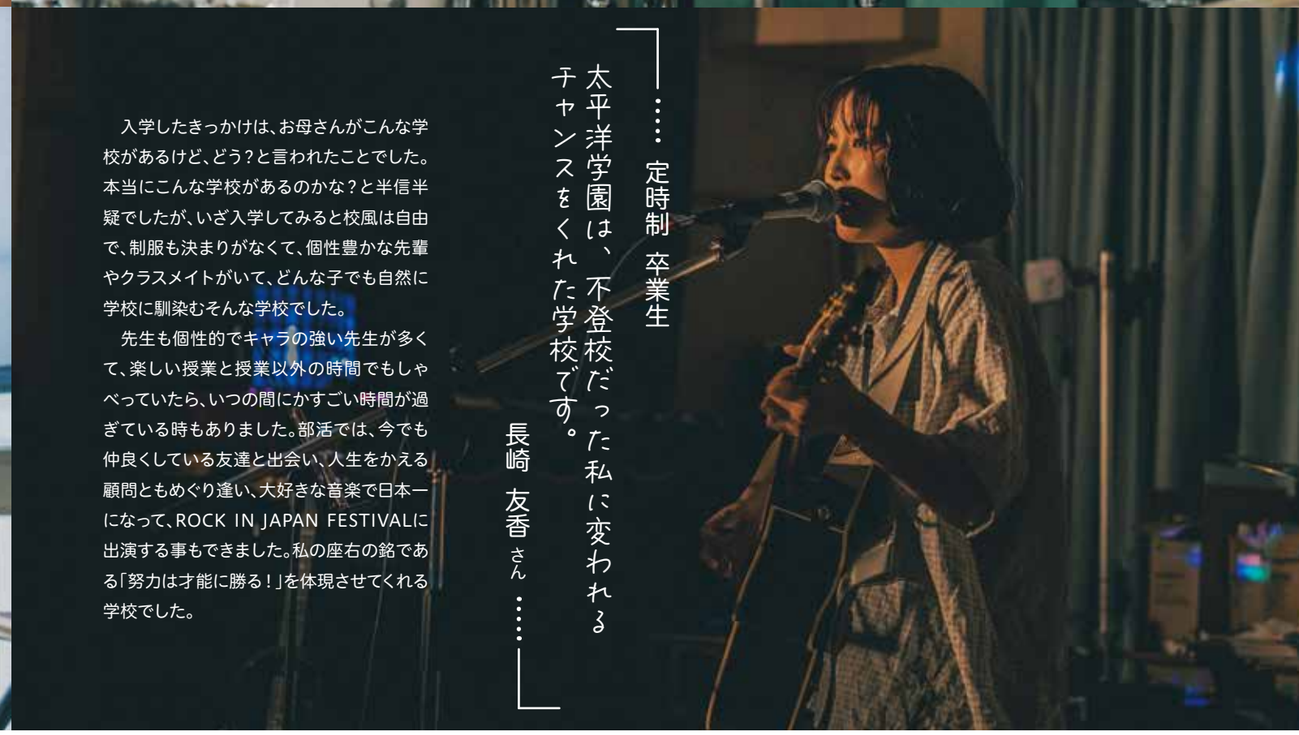
部活でバンドを組んでからは毎日が楽しくて充実した日々を送っています。

たまに休んだりすることもあるけど、学校が嫌だと思ったことは一度もないです。

色んな奇跡が重なって今の自分があると思います。

部活では全国大会にも出場することが出来て、自分が想像していた何十倍もドラマチックな学校生活です。

今は来年の大学入試に向けて日々勉強中ですが、これからも多くのことにチャレンジし、努力することで自分の道を切り開いていきたいです！



定時制 卒業生

太平洋学園は、不登校だった私に変われるチャンスをくれた学校です。

長崎 友香さん

入学したきっかけは、お母さんがこんな学校があるけど、どう？と言われたことでした。本当にこんな学校があるのかな？と半信半疑でしたが、いざ入学してみると校風は自由で、制服も決まりがなくて、個性豊かな先輩やクラスメイトがいて、どんな子でも自然に学校に馴染むそんな学校でした。

先生も個性的でキャラの強い先生が多くて、楽しい授業と授業以外の時間でもしゃべっていたら、いつの間にかすごい時間が過ぎている時もありました。部活では、今でも仲良くしている友達と出会い、人生をかえる顧問ともめぐり逢い、大好きな音楽で日本一になって、ROCK IN JAPAN FESTIVALに出演する事もできました。私の座右の銘である「努力は才能に勝る！」を体現させてくれる学校でした。

通信制

Correspondence course



定められた回数のレポート（報告課題）を
提出期限内に合格することと、定められた
時間のスクーリング（面接指導）を受講して、
単位認定試験に合格することにより、3年間
で高等学校の卒業を目指します。



本校の通信制は、週に1回のスクーリングとレポートをこなし、
単位認定試験に合格することで単位を修得できる。
でもそれだけじゃない。
希望すれば、定時制の授業を学びに行くことが出来るし、
部活動だって一緒にできる。学校行事も一緒に出来るし、
スクーリング日以外にレポート学習しに来ることもできる。
そんな『通える通信制』が本校の強みです。

週１日の登校日を選ぼう！

水曜昼間

人が多いのは苦手じゃないし、友達もたくさん欲しい。でも、毎日学校に通うのは自信がないし、朝起きるのが苦手。夜はゆっくりしたい。週に1日、13:15～16:50の時間帯に4時間のスクーリングで、3年間での卒業を目指します。定時制課程授業日でもあるので定時制課程の生徒とも交流できます。将来的に定時制課程への転籍を希望している方にもお勧めします。

水曜夜間

週に１日、18:00～21:35の時間帯に4時間のスクーリングで、3年間での卒業を目指します。昼夜逆転の生活が長くなっていて夜のほうが活動しやすい。仕事をしながら高等学校を卒業したい。でも、仕事の休日の日はゆっくりしたいという方にお勧めします。

土　曜

週に1日、9:00～12:35の時間帯に4時間のスクーリングで、3年間での卒業を目指します。通信制課程だけの授業日で、学校全体が落ち着いた雰囲気です。
平日に通いにくい、多人数が得意じゃない方にもお勧めします。

水曜日 昼間〖13:15 - 16:50〗

13:15 スクーリング開始 ▶▶▶▶▶ 16:50 スクーリング終了

水曜日 夜間〖18:00 - 21:35〗

18:00 スクーリング開始 ▶▶▶▶▶ 21:35 スクーリング終了

土曜日〖9:00 - 12:35〗

9:00 スクーリング開始 ▶▶▶▶▶ 12:35 スクーリング終了

point!

分からない問題はすぐ先生に聞けるのが本校のいいところ

スクーリングの合間にはレポート学習も

年に一度、通信制のホームデーがあります

生徒の声／卒業生の声

通信制 2-5
青春するために太平洋に来ました。

小学校からあまり学校に行っていなくて、高校に進学するなら通信制がいいかなと思っていました。

通信制で行くとして、高校生らしい生活が出来るとこはどこだろう。青春できるとしたらどこだろう。

太平洋学園のホームページを見てたらイベントも多そうだったし、通信制と定時制の生徒が一緒になって楽しめる学校行事があったのも魅力に感じました。

絵を描ける部活動があることも知り、部活動＝青春だと思っていた私にぶっ刺さりました（笑）。

入学してからはひたすら毎日絵を描いています。部活に行って友達とおしゃべりしながら絵を描いてる時間が本当に楽しくて『青春してる』って感じです！

中学の時と変わったことは、これまでよりも一人で外に出れるようになったことです。町に画材を探しに行ったりイオンに行ったりできるようになりました。

週に1回のスクーリングすら行けるか心配していた私ですが、今はスクーリングの日だけでなく、部活やレポート学習で週に3日は学校に行ってます。

これからも、『通える通信制』のこの学校で青春を謳歌していきます！

通信制 2-6
年齢を気にしていたのは僕だけ
麻植 健太郎 さん

以前在籍していた高校には1日も登校することが出来ませんでした。1日休むごとにどんどん学校への足が遠くなっていくような感じでした。

ちょうど弟が太平洋学園への入学を検討していたので、同じタイミングで自分も受験してみようと思いました。

水曜の夜コースに進学することになり、3年間弟と二人で学校生活をするんだと思っていましたが、いつの間にか友人たちと過ごすようになりました。

学校がない日にも遊べるほどの仲になったことに正直驚いています。

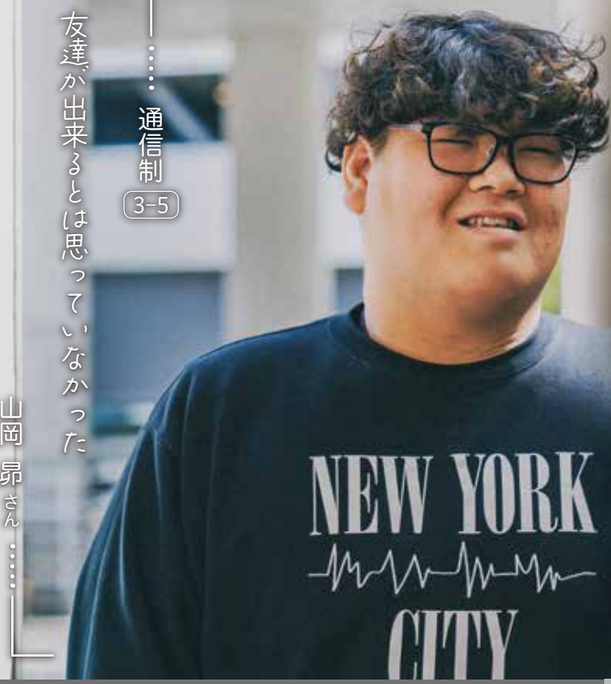
太平洋学園の通信制は、僕が持っていた通信制のイメージと違い、みんな『太平洋学園に行きたい』という強い思いを持って来ている生徒ばっかりでした。

僕は自分が周りより年齢が上なことをとても気にしていて、人間関係を築くうえで大きな障壁になってました。

でも年齢のことを気にしていたのはどうやら僕だけだったようで、周りは何にも気にせず接してくれます。そんな環境がとても心地いいです。

これからもみんなと自分らしく過ごして、みんなに勉強が教えられるようにもっと頑張っていきます（笑）

通信制 3-5
友達が出来るとは思っていなかった
山岡 昴 さん



入学するまではとにかく不安でいっぱいでした。中1までしか学校に行っていなかったのもあって、勉強についていけるのか、レポートをちゃんと出せるのかと心配ばかりしていました。

入学してみると、自分でも不思議なくらい順調に通えました。さらに、自分自身あまり期待してなかった部分ですが、友人が出来ました。

筆記用具を忘れてしまった日に、勇気を出して「ペン貸して？」と声をかけた子と仲良くなり、今ではクラスの友人達とスクーリングがない日にも学校の外で遊べるようになりました。こんな風な学校生活が送れるとは思っていなかったので今とても楽しいです。

週に1回しかスクーリングがないので、他の曜日にはアルバイトをしています。初めてのアルバイト代で家族に焼き肉を奢ったことがあって、その時の家族の喜んだ顔が忘れられないです。なので卒業後は、何か人が喜ぶ顔が見られる仕事に就きたいと思っています。

中学の担任の先生に、「お前には太平洋学園が一番合っている」と言われて受験したのですが、今では本当にその通りだと思っています。自分に一番合っているこの学校で卒業まで頑張っていきたいです。

通信制 卒業生
先生達のおかげで今の自分が在る
小西 翔 さん

2010年に太平洋学園を卒業し、現在ニューヨークをベースにデザイナー業をしています。

10代の頃に将来の夢を抱いていたわけではなかったのですが、太平洋学園在学中に自分が唯一好きだったファッションの道へ進む事を薦めてくれたのが太平洋学園の先生達でした。

やりたいことがあることが凄いと褒めてくれる先生達の言葉があったおかげで今現在の自分が在ります。

好きなことを仕事にしたい若者に胸を張ってオススメしたい学校です。

小西 翔
ファッションデザイナー
東京パラリンピック開会式や大阪万博開幕イベントの衣装を担当
ビヨンセやなにわ男子など、多くのアーティストの舞台衣装もデザインしている。



君の可能性をMAXにしよう。

太平洋学園高等学校は、皆さん一人ひとりの「高等学校を卒業したい！」気持ちを応援する学校です。

不登校や心身等の不調から高等学校での学習や学校生活に不安を感じている方も、「高等学校で学びたい」気持ちがあれば、是非チャレンジしてみてください。

本校は、県内私学では唯一の定時制課程と通信制課程を持つ単位制総合学科の高等学校で、両課程共３年間での卒業が可能です。

私学ならではの柔軟な支援体制で、卒業までの無理のない学習計画を提案します。

定時制課程は変形の２部制、通信制課程は午前・午後・夜間の３コース制で、自分のライフスタイルに合わせて通学スタイルを決めることができます。

また、学費も科目登録制でそれぞれのご家庭の経済状況に合わせて履修単位数を決めることができます。

本校の教育目標は「いつでもどこでもたくましく生きる力を身に付けた人材の育成」です。アルバイトやボランティア活動、各種検定試験や舞台体験活動、放送大学での履修単位も卒業単位として認められます。学校での学習だけでなく興味のあることに、どんどん挑戦してみてください。

生徒が自分の相談担当として教員を指名する「スクールアドバイザー制度」や、「スタディルーム」、「進学補習」での大学生による学習支援など、多様な支援体制の充実にも取り組んでいます。

自分のペースで焦らず、しかし着実に、前進しようとしている『あなた』を応援します。

系列紹介
Series Introduction

本校には５つの系列があります。
自分に合ったものを選び、可能性の幅を広げてみませんか？



普　通

専門的技術習得のための実技科目より、普通教科を重点的に学習したい生徒さん向けの系列です。4年生大学受験を目指したい方は、スタディルームや進学補助などを利用して、基礎学力の定着と応用力向上を図りましょう。
基礎的な勉強から進学に向けた受験対策まで、各自のペースで勉強ができます。また、普通教科だけでなく、選択科目も充実していて自分が興味のある分野勉強もできるのでおすすめです。



情　報

オフィスアプリのほか、HTML・VBA・Pythonなどのプログラミング、Photoshop・illustratorなどの画像処理、Premiereなどの映像処理、音声処理やデータベースなど、コンピュータに関する知識技術を幅広く学習していきます。





家庭福祉

日々の生活や地域に根付く人々の暮らしから家庭福祉を考えていきます。社会福祉、被服、保育、調理実習などの専門的な授業も多く、社会人講師とともに実践的な取り組みを行っています。



軽　音

共通教科の学習だけでなく、音楽に関する科目「軽音基礎」「バンド演習」「レコーディング基礎」など、実際に楽器を演奏しながら学習を行います。初心者でも大丈夫です。オリジナルの作曲にも挑戦します。



美　容

共通教科の学習だけでなく、美容に関する科目「ヘアーアレンジ」「ネイル＆メイク」などを学びます。プロとして活躍されている美容師などの社会人講師による実践的な授業を受けることが出来ます。

生徒の活動の記録

extracurricular activities

太平洋学園では、定時制通信制関係なく全校生徒が参加できる学校行事が数多くあります。普段の授業やスクーリングでは関われない生徒とも交流が出来るのでとても盛り上がります。定時制、通信制2つの課程を持つ本校ならではの学校行事です。





昨年には生徒会が中心となって体育祭が実施されました。太平洋学園では初めての試みということもあり、とても多くの生徒が参加し、大いに盛り上がりました。











また定時制、通信制それぞれの行事もあります。例えば通信制で行われているのがこのイモ植えです。学園祭の模擬店でイモ天を販売するために自分たちでイモを育てています。秋には自分たちで収穫し、それを学園祭で調理して販売します。スクーリングとレポートだけでなく、様々な学校行事を通して友人を作れるのが本校の魅力の一つだと思います。





クラブ・サークル活動

club activities



本校では様々な部活動や同好会が活躍しており、全国大会に出場するような部活動も多数あります。また、大きな大会出場などを目指すことはしなくても、自分たちで居心地のいい活動にしていくことを目標にしている部活動もあります。
自分の目指すところに合わせた部活動を選択して、学校生活を楽しいものにしませんか。

卓球部



バスケットボール部



バドミントン部



陸上部



剣道部



ダンス同好会



サッカー同好会



アート部



ゲーム部



軽音部



写真部



将棋部



書道部



手芸部



演劇部



ボランティアサークル DAC

太平洋学園高等学校には、「DAC(ダック)」という生徒のボランティアサークルがあります。
高知県高校生津波サミット＆防災キャンプ、公園愛護活動、公民館や警察と連携した活動などを中心に楽しく活動しています。

ロゴマークは、本校生徒がデザインしたものです。



三者協議会

本校では、生徒・保護者・教職員がともに開かれた学校づくりに参加する「三者協議会」の取り組みを行っています。話し合われた内容については、それぞれの代表が各機関に報告し、よりよい学校づくりのために努力するようにしています。授業についての率直な意見交換をはじめ、学校評価や授業アンケートの結果についても意見交換しています。三者協議会で話し合った内容から、昨年はアイスの自動販売機の設置が実現しました。
これからもより良い学校を目指して生徒が主体となって活動していきます。





駅からめっちゃ近い

上履き不要

朝起きれるようになった

精神が安定した

おって楽しい学校

自由

自分の個性が出せる

何でも話せる友達が出来た

学校に通えるようになった

先生がおもしろい

才能ここで開花しがち

楽しく通える

先生が優しく助けてくれる

軽音を始めて、人前で弾き語りが出来るほど積極的になれた

好きな時に通える

誰でもオシャレできる

自分の好きなことを学べる

「やってみたい」が「出来る」に変わる

学びも青春もMAX

可能性はここで最大化する

夢は無限大

入学の時不安だったけど優しい友達や先生のおかげで楽しく過ごせています。

新しい自分に出逢える

優しい人がいっぱい

自分のペースで通える

先生とマブになれる

別室が使える

コミュニケーションが取れるようになった

楽しい

太平洋学園の１年

yearly schedule

前期

April 4
- 入学式
- 始業式
- ホーム開き
- 仲間づくり

May 5
- 新入生歓迎行事
- リーダーズ研修
- 三者協議会

June 6
- 県体
- 生徒総会

July 7
- 定時制ホームデー

August 8
- 夏期補習
- 学園旅行

September 9
- 防災訓練
- 前期終業式
- 前期卒業式

後期

October 10
- 始業式
- 支部体
- 三者協議会
- 定通ホームデー

november 11
- マラソン大会

december 12
- 学園祭

January 1
- 推薦入試

February 2
- 体験発表会
- ホームマッチ
- 卒業式

March 3
- 終業式

一人ひとりの歩みに、寄り添います。

単位制高校の特徴

・原級留置という制度はありません。単位を落としてしまっても年次は上がります。

・3年以上在籍して、74単位以上修得すれば卒業できます。

・在籍期間に制限はありません。自分のペースで卒業を目指してください。

学校外の学修の単位認定

・授業以外の学修の単位認定（36単位まで）

・職業科目を学習した後、ボランティア活動や就業体験をすると単位認定が可能です。

・各種検定試験（英検・数検・理検など）や高等学校卒業程度認定試験による単位認定が可能です。

・タイムグリーニング制度
放課後や休日に様々なボランティア活動や学校指定の体験活動への参加によって所定の時間（1575分で1単位）が貯まれば単位認定できます。

半期ごとの単位認定の利点

・半期ごとに入学や卒業ができます。

・半期ごとに時間割の変更や、定時制では部の変更、通信制ではコースの変更ができます。

・半期ことに定時制から通信制、通信制から定時制への校内転籍も可能です。

サポート体制

スクールアドバイザー制度は、生徒さんが相談しやすい先生を選んで登録する制度です。

・ボランタリーブラザー＆シスターでは、大学生がお兄さん、お姉さん的立場で、補習などの時間に学習のサポートしてくれたり相談相手になってくれたりします。

・スタディルームは、放課後の時間帯に自由な雰囲気の中で、自分のペースで学習できるスペースです。進学・就職に向けた学習支援やレポート支援なども行っています。

・学校近隣の公民館にて、レポート学習を中心に支援しています。

・スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、キャリアカウンセラーに相談できる体制があり、専門的立場で支援していきます。

オープンスクール

2026年 8 月7日（金）
2026年 11月6日（金）

学校説明を聞くだけでなく、本校で行っている授業を体験できます。申し込みは中学校を通じて行ってください。



学 校 見 学

学校見学では、実際の生徒の学びの様子を見学することが出来ます。
随時実施しておりますので、お電話にて予約をお願いいたします。



鎌倉 英嗣 学校長

「学校に行きづらい」「今の環境が合わない」「自分らしく過ごせる場所を探している」
――――― そんな思いを抱えている人もいるかもしれません。

本校は、一人ひとりの違いや個性を大切にする学校です。不登校を経験したことがあっても、学ぶペースが人と違っても大丈夫。無理に誰かと同じになる必要はありません。

私たちが目指しているのは、誰もが安心して自分らしく過ごせるインクルーシブな学びの場です。

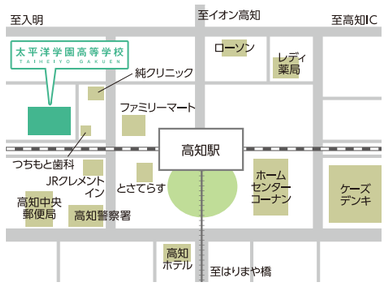
生徒それぞれの興味や得意なことを伸ばしながら、「やってみたい」という気持ちを応援しています。

自由な校風の中で、新しい挑戦をしたり、仲間と出会ったり、ときにはゆっくり自分と向き合ったり。

ここには、あなたらしい学校生活をつくるための時間と環境があります。

未来への歩み方は一つではありません。自分のペースで、自分らしく。

私たちはその一歩を全力でサポートします。



アクセス

◎車でお越しの方へ
高速道路高知ICを下車し、JR高知駅方面へ。

◎JR線・電車・バスでお越しの方へ
JR高知駅より徒歩2分。
JR高知駅北口を左折し、230mほど西になります 。



太平洋学園高等学校

780-0061
高知県高知市栄田町 1-3-8
TEL 088-822-3584
FAX 088-822-3585
HP https://www.taiheiyo.ed.jp